

令和4年度

奈良県公立高等学校入学者特色選抜学力検査問題

数 学

注 意

- 1 指示があるまで開いてはいけません。
- 2 解答用紙には、受検番号を忘れないように書きなさい。
- 3 解答用紙の※印のところには、何も書いてはいけません。
- 4 答えは必ず解答用紙に書きなさい。

**1** 次の各問いに答えよ。

(1) 次の①～⑤を計算せよ。

$$\textcircled{1} \quad 3 \times (-6)$$

$$\textcircled{2} \quad 5(2x-y)+3(x-2y)$$

$$\textcircled{3} \quad (-6a)^2 \div 9a \times b$$

$$\textcircled{4} \quad (x+5)(x-3)-(x-2)^2$$

$$\textcircled{5} \quad \sqrt{50} - \sqrt{8}$$

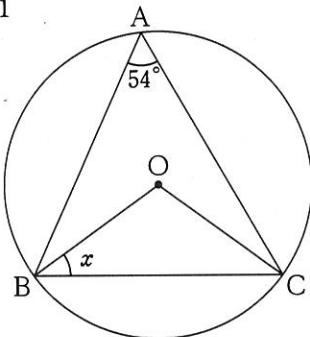
(2) 2次方程式  $x^2 - 8x = 0$  を解け。

(3)  $\sqrt{7}$  より大きく  $\sqrt{47}$  より小さい自然数は何個あるか。

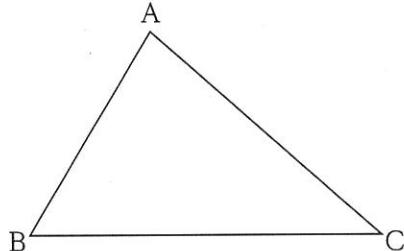
(4) 「自然数  $n$  を 5 でわると商が  $a$  で余りが 2 になる」という数量の関係を表した式が、次のア～オの中に 1 つある。その式を選び、ア～オの記号で答えよ。

$$\text{ア } 5(n+a)=2 \quad \text{イ } n=5a+2 \quad \text{ウ } 5a=n+2 \quad \text{エ } \frac{n}{5}=a+2 \quad \text{オ } n=\frac{a}{5}-2$$

(5) 図 1 で、3 点 A, B, C は円 O の周上にある。 $\angle x$  の大きさを求めよ。 図 1



(6) 図 2 の△ABCにおいて、次の条件①、②を満たす点 P を、定規とコンパスを使って解答欄の枠内に作図せよ。なお、作図に使った線は消さずに残しておくこと。 図 2



[条件]

① AP = BP である。

②  $\angle BAP = \angle CAP$  である。

(7) 図 3 のように、1, 2, 3, 4 の数字を 1 つずつ書いた

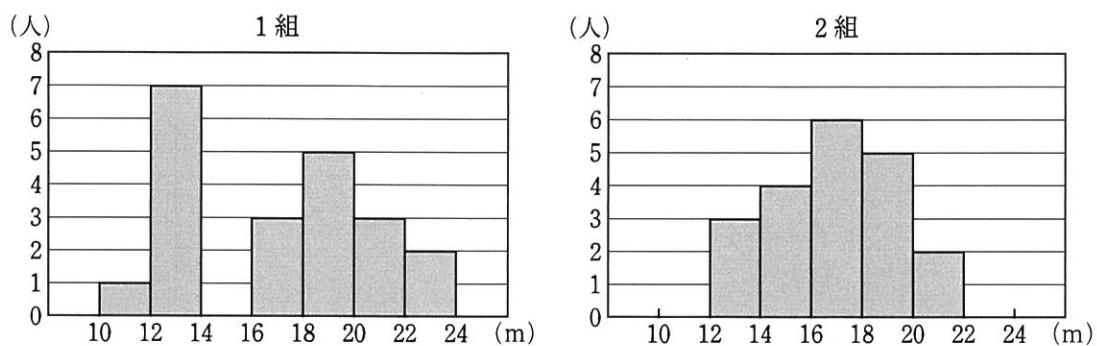
4 枚のカードがある。このカードをよくきってから 1 枚ずつ 2 回続けてひき、ひいた順にカードを左から並べて 2 行の整数をつくる。この整数が 3 の倍数になる確率を求めよ。

図 3

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
|---|---|---|---|

(8) 図4は、ある中学校の2年1組の生徒21人と2年2組の生徒20人のハンドボール投げの記録を、それぞれヒストグラムに表したものである。例えば、1組の10m以上12m未満の記録の生徒は1人である。図4の2つのヒストグラムから読み取ることができることがらとして適切なものを、後のア～オから全て選び、その記号を書け。

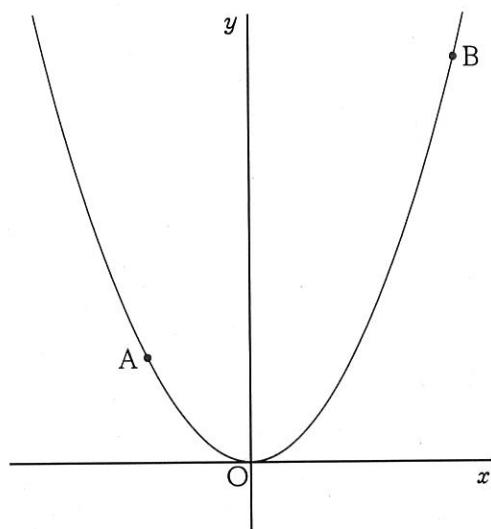
図4



- ア ハンドボール投げの記録の範囲は、1組よりも2組の方が大きい。
- イ ハンドボール投げの記録が16m未満である生徒の人数は、1組よりも2組の方が少ない。
- ウ ハンドボール投げの記録が18m以上20m未満である階級の相対度数は、1組も2組も同じである。
- エ ハンドボール投げの記録の最頻値（モード）は、1組よりも2組の方が小さい。
- オ ハンドボール投げの記録の中央値（メジアン）が含まれる階級は、1組も2組も同じである。

**2** 右の図で、放物線は関数  $y=ax^2$  ( $a>0$ ) のグラフである。2点A, Bは、放物線上の点であり、その $x$ 座標はそれぞれ-2, 4である。原点をOとして、各問い合わせに答えよ。

- (1) 関数  $y=ax^2$  について、 $x$  の変域が  $-2 \leq x \leq 4$  のときの $y$  の変域を  $a$  を用いて表せ。
- (2) 関数  $y=ax^2$  について、 $x$  の値が-3から-1まで増加するときの変化の割合が-8であるとき、 $a$  の値を求めよ。
- (3)  $a = \frac{1}{2}$  のとき、直線ABと $y$  軸との交点を通り、 $\triangle OAB$ の面積を2等分する直線の式を求めよ。



3 右の図の平行四辺形A B C Dにおいて、点Eは辺A B 上にあり、 $A E : E B = 2 : 1$ である。点Fは点Eを通り線分A Cに平行な直線と辺B Cとの交点であり、点Gは点Fを通り辺A Bに平行な直線と線分A Cとの交点である。各問いに答えよ。

- (1)  $A B = a \text{ cm}$ とする。線分F Gの長さを $a$ を用いて表せ。
- (2)  $\triangle A C D \sim \triangle F E B$ を証明せよ。
- (3) 線分C Eと線分F Gとの交点をHとする。 $\triangle C G H$ の面積は、平行四辺形A B C Dの面積の何倍か。

